

2023年 3月に頂いたご意見/ご要望

玄関の掃除が行き届いていない。明治の女医さんが泣いていますよ。足立区の区民がどんなにこの病院を待ってましたか。

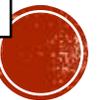
ご意見ありがとうございました。

現在、朝と夕方の2回清掃を実施していますが、今回ご指摘頂いたように行き届かなかった箇所があったかと思えます。早速、清掃担当者に再教育を行いました。建物の構造上、強風が吹くと土埃や落ち葉が入り込むということがあります。適宜、監視を強めたいと存じます。

せっかくローソンが出来たのに食べることの出来る場所が少ない。ローソンの近く又はローソン内に食べられる場所を作って頂きたいです。

大変ご不便をおかけし、申し訳ありません。

現在、ローソンの向かいにイトインの施設を準備しております。開設は4月下旬を予定しております。もう少々ご不便をおかけすることになりますが、何卒ご理解頂きますようお願いいたします。



小さな手術をして術後毎週通院しました。手術前後合わせて6週連続通院の時に思ったのですが駐車料金がかさむ事です。初診日は4時間かかりました。今年になって通院の為の駐車代が10,000円超えています。術後の診察費は数百円です。駐車場の代金を通院患者割引をお願いします。駐車料金がかさむ理由のもう一つの原因は予約時間どおりに診察ができていない事もあります。いつも予約時間プラス60分は待ちます。時にはプラス90分待った事もありました。予約時間が大きく遅れるならなおさらの事、割引をするべきだと思います。今日は最高の待ち時間でした。プラス150分待ちました。病院に来てから会計終了までちょうど4時間でした。

駐車料金のご意見は大変多くいただきありがとうございます。昨年12月には料金設定を改定した経緯があります。駐車料金につきましては、継続し検討して参りたいと考えております。ご意見ありがとうございました。



3月24日より入院し（9階西）お世話になっております。食事が美味しいです。28日のしょう油糀を使った豚肉炒めがとても美味しかったです。入院した日（24日）に食べた炒め物も美味しかったです。できれば「レシピ」をホームページにのせて下さい。追伸：御飯（米）もとても美味しいです。※帰宅してからも食べたい料理が沢山あります。

病院食へのうれしいご意見をいただきましたこと、本当にありがとうございました。ホームページへのレシピ掲載につきましては、今年度中に行えるよう検討を進めて参ります。





2階案内の方、すばらしい。眼科のバーコード読取機を消毒していた方、女性が立ち止まっているのに気づき声かけ親切に案内してました。待合の私に「おはようございます」と声かけ、また、2階ロビーでも女性の方に案内、わからなかったら聞いてくださいとそこでも違う患者さんにあいさつされてました。女子医大さんの教育にあらためて感心、その方に対応も自然と出ているので尚感激しました。その方におほめして下さい。

案内スタッフに対してのお褒めの言葉を頂きましたこと、大変うれしく思います。
ご指示のように、本人にも伝えましたことをご報告いたします。
ありがとうございました。

内科（心臓）のドクターにかかっています。毎回ちがう方で言っていることがDrにより変わります。いそがしいのは分かりますが話を聞くわけでもなく冷たく、今どのような状態なのか説明もありません。正直通うのがいやです。信用もありません。

ご意見ありがとうございました。
診療科では基本的な治療方針は変わりませんが、治療のやり方については個人差があります。可能な限り、同一の医師の診察を受けていただく事をお勧めしていますが、当科の緊急対応等でご迷惑をおかけしたこともあると考えます。
大変ご不快な思いにさせてしまい、申し訳ございませんでした。



形成外科で下肢静脈瘤の超音波検査を受けた80歳代、女性のご家族からの意見。

- ①診察室に入るなり「ズボン脱いでください」と言われ、突然下着姿にさせられました。まさかズボンを脱がされるとは思ってもみませんでした。事前に一言でも言及してくれていれば着衣の工夫もできたと思います。
- ②検査中に足を大きく開くことを求められましたが、それも言葉で促すのではなく、医師は黙ったまま患者の右足首あたりを手で引っ張るばかりでした。そんな不安定な場所でしかも高齢者の足元に何の声掛けもなく余計な力を入れることは極めて危険です。
- ③診察室には医師の他にスーツ姿の男性が一人いました。明らかに看護師などの医療従事者ではありません。女性である患者は、予告なくズボンを脱がされ、下着姿にさせられている状態です。医師でもない看護師でもない男性が診察室に同席した状態で、何の断りも説明もありませんでした。医師の患者に対する配慮が著しく欠けていることを残念に思います。

検査の予約票に予め注意書きとして次の2点①脚の付け根まで出す必要があること（短パンがあると便利）②更衣室がないことを記載するよう、予め設定しておくことは決して難しくありません。しかも医療センターさんは多くを先進的に機械化・自動化されている最新の病院です。せめてそのくらいは早急に対応してください。

大変ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。

ご指摘いただきました点について、超音波検査の説明書きと検査パンツの準備をご案内することにしました。また検査時の説明不足に対してもお詫び申し上げます。高齢者の場合は、座位での検査を進めて参ります。最後のご意見の同席者については、検査機器の担当者でした。事前に説明が必要であったと深く反省しております。今後このようなことがないよう、務めて参ります。



私は妊娠糖尿病の治療でお世話になっていますが、毎食、食事の配膳が15～30分、ひどいときは40分程定刻より遅れて出されます。決められた時刻に血糖チェックを行わなければならないため数値に影響が出ています。もっと患者の身になって対応していただきたい。また、お茶を忘れられることも多々あります。切迫早産も患っているため一步一步ゆっくり歩きながらお茶をつぎに行かなければなりません。大変不便です。食事の時間が来るたび不安です。早急に改善をしてください。さらに、点滴部分のテープがはがれてしまい貼り替えをお願いしてもきたなくなりはがれてきたテープの上からテープで補強されました。ひどいです。肌があれて跡になりました。あんまりです。追記、2/23、6回食のうち最後の食事を忘れられました。ひどいです。長期の入院生活のため大変ストレスです。お腹の子への影響が心配です。

食事療法で入院されていますので食事時間の正確さは求められて当然のことです。本当に申し訳ありませんでした。入院中の患者様でしたので、直接謝罪をさせて頂きました。



本年3月6日に貴院にて直腸がんの手術を受けました。手術はもちろん看護などの面でもDR.やNS.はもちろん、その他スタッフの皆様のお陰で順調に経過し無事に退院となり感謝致しております。手術後、麻酔より覚醒した瞬間より私の左下肢（膝から下のみ）に強烈な痺れ感と痛みを感じました。手術部位の痛みや麻酔による頭痛などもありましたが、とにかく左下肢の痺れと痛みがひどくて…。すぐにNS.に伝えて血栓予防装置を外して頂きました。ふくらはぎの痛みには手術の翌日より湿布薬を貼付し、痺れ感には足先に湯たんぽをやって頂いたのですがこの時の看護師さんたちの手当には本当に癒されました。結果として、ふくらはぎの筋肉痛が未だに治らず、しゃがむという行為が出来なくなってしまい、手術は上手くいったのにまさかの血栓予防装置でこのような事が起こるとは夢にも思いませんでした。今後同じことが他の患者さんでも起きないように再発防止に努めて頂きたいです。そのためには麻酔導入前に（患者の意識があるうちに）血栓予防装置を装着するなどご検討頂けたら幸いです。たとえ数分でもいいのです。圧がきつ過ぎないか？患者本人に確認できる機会をもうけてはいかがでしょうか？追記：3月29日現在、歩行時の痛みは消失し、跛行せずに歩けるようになりました。

貴重なご意見ありがとうございました。お辛かったお気持ちのなかで改善策までご記入頂きましたこと、深く感謝申し上げます。ご提案の通り、可能な限り意識があるうちにストッキングを巻いて患者様に確認するよう努めてまいりますことをご報告申し上げます。

予約、予約確認など出来ればLINEで手軽に出来ればありがたいです。よろしくお願いします。

ご意見ありがとうございました。

事前予約通知システム導入の要望を複数頂いており、現在、医事課を中心に検討を行っているところでございます。

1. 外来患者の受付にてQRコードとともに受付番号も表示するようにお願いします。
2. 外来受付の表示ディスプレイに上記の受付番号も表示できれば自分の順番がわかりやすくなります（診察への用意が出来る）。

ご意見ありがとうございます。受付番号表示については、大幅なシステムの改定が必要となりますので、早々の改善は難しい状況ですが、次のシステム変更の検討課題とさせていただきます。



施設の看護スタッフです。利用者様と一緒に救命センターに同来しました。Hp到着後、救急隊の方がFamilyとスタッフを控室に案内してくれましたが本来はHpのスタッフが行うべきではないでしょうか？多忙な状況は同じセンター経験者として分かりますがFamilyに声を一声かけるなどHpスタッフの対応に疑問をもちました。救急隊の方も多忙な状況であると思います。

ご指摘ありがとうございます。搬送患者さんの病状で急を要する場合、ご指摘のような対応になることもあります。その場合であっても、初期対応後の早い段階でご家族の方に対応するよう、今回、改めて指導させていただきました。改めてお礼を申し上げます。

貴院の泌尿器科でお世話になっています。本日3/4早朝4:00ごろ激しい腹痛で（尿管結石）救急車に来てもらいました。貴院の泌尿器と内科にかかっていると伝えましたが貴院に受入拒否されました。堀内先生に確認しましたら、当直の先生まで連絡がなかったようです。救急対応された方にお会いして拒否理由をおききしたいです。

大変、ご迷惑とご不快な思いをさせてしまったこと、深くお詫びいたします。頂いたご意見に対し、当日の電話通話状況を確認しましたところ、腹痛の救急依頼に対し、泌尿器科が検査のみの受診であったことから外科系の診療科につないでいることが分かりました。

腹痛の場合、一般的に外科系を調整していますが、泌尿器科を受診中の場合は当該診療科に確認することを共有いたしました。

ご指摘ありがとうございました。

